

旭川市民の皆様へ「新型コロナウイルス感染症」対策と 当会の対応について(第3報)

旭川市及び近隣市町村の皆様へ

新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に心よりお悔やみ申し上げます。また、罹患された方々、ご家族および関係者の皆様にお見舞い申し上げます。皆様の1日も早い回復、社会復帰を願っております。

令和2年11月から相次いだいわゆる「大規模クラスター」が収束し、一時落ち着きを取り戻した旭川も、令和3年4月、再び感染が広がりを見せはじめました。国内初感染が発覚してから1年4か月が経った今でも新型コロナウイルス感染症は未曾有の脅威となり続けています。国内でも複数種のウイルスの変異株が確認され、旭川市においても感染例が報告されています。

しかし、ウイルスが変異しても、私たちが行う日々の感染対策はこれまでと変わらずシンプルであり続けます。**石けんによる手洗いの励行(アルコールを用いた手指消毒)・マスクの着用・加湿と換気・密を避ける、これらの「なまらシンプル」な対策**を武器に、引き続き市民の皆様と「予防の最前線」で戦って参ります。

現在、旭川市内においても医療従事者から新型コロナワクチンの接種が始まっています。ワクチンは感染対策と並び、このコロナ禍を制するためのもう一つの武器となります。旭川薬剤師会では、これまでも早期から積極的に新型コロナ対策に取り組んでまいりましたが、令和3年1月より新たに「新型コロナウイルス感染症対策特別委員会」を立ち上げ、医薬品の専門家としてワクチン接種を含む様々な取り組みを進めています。現在も市内の多くの薬局薬剤師・病院薬剤師が一丸となって、医薬品であるワクチンに関する管理や調製をサポートすることで、市民の皆様が安心して安全にワクチン接種を行っていただけるよう旭川市保健所や関係機関と連携し、さまざまな準備を行っています。

まだまだ情報の少ない新しいワクチンですが、効果や安全性に関わる情報が世界の様々な知見や実績から少しずつ分かってきています。これらの情報を、接種を受ける市民の皆様への納得のいく判断材料となるよう提供してまいりたいと考えております。

ワクチン接種とともに、引き続きの感染対策のサポートにもより一層取り組んでまいりますので、ご協力をお願いいたします。

令和3年4月28日
一般社団法人 旭川薬剤師会

ウイルスは変異しても、 対策は変わらず、なまらシンプル

みんなが「予防の最前線」

みなさんの**命**と**旭川の医療**を守るのは、一人ひとりの行動です。